

第73回南・北北海道高等学校スキー競技選手権大会
新型コロナウイルス感染予防のために協力いただきたいこと（2020.12）

【1 基本的事項】

本競技会は（公財）全日本スキー連盟及び（公財）北海道スキー連盟、主催スキー連盟等が提示するガイドラインに基づいて開催いたします。本競技会に参加する前に必ず確認してください。

本内容は、選手、引率者等のすべての大会関係者が、安全・安心に参加・運営に携われるよう、留意すべき事項を取りまとめたものです。関係するすべての方が、本内容を遵守していただくとともに、社会情勢等を踏まえた一般的な事項についても、十分に留意して実践するようお願いします。

【2 参加にあたって】

- 道内の感染拡大の状況によっては、大会直前あるいは大会中でも中止することがあることをご了承ください。
- 参加者には引率教員を含め、**大会2週間前からの<レース14日前体調管理チェックシート>**および**レース当日体調管理チェックシート**の記入・提出を義務付けます。

| | |
|-----------------------------|---|
| 【レース14日前】体調管理チェックシート | アルペン種目は監督会議の際に当番事務局校に提出してください。 ノルディック種目は大会受付に提出してください。 |
| 【レース当日】体調管理チェックシート | アルペン種目は当番事務局校に提出してください。 ノルディック種目は大会受付に提出してください。 |

*回収したチェックシートは大会事務局（スキー専門部）で1ヵ月保管した後廃棄処分いたします。

- 次の項目に1つでも該当する場合は、自主的に参加を見合わせてください。
 - 出発当日朝（来場前）に次の症状がみられる場合。
 - ・平熱を超える発熱 ・感冒様症状（咳、だるさ、喉の痛み、息苦しさなど） ・味覚 ・嗅覚の異常
 - 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合
 - 大会前14日以内に、政府から入国制限や入国後の観察期間を必要とされている国や地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合
 - 大会前14日以内における流行地域又は緊急事態宣言地域の居住者である場合
- 大会終了後2週間以内にチーム関係者等が新型コロナウイルス感染症を発症した（疑いを含む）場合は、濃厚接触の有無等について大会事務局へ連絡をしてください。
この場合の個人情報について、新型コロナウイルス対策に関して関係機関から情報提供等を求められる場合以外は、主催者側で厳重に管理いたします。
- 大会期間中に**37.5℃以上の発熱者**が出た場合は、すみやかに大会事務局（スキー専門部）に報告してください。

【3 競技参加等に関する事項】

- 朝の検温、マスクの着用、こまめな手洗いや手指の消毒、咳エチケットなどについて十分に心がけてください。
- 選手のアップ、レース、クールダウン以外は、チーム関係者はマスクを着用してください。特に選手は、マスクを着用していない時の行動に十分配慮願います。（ソーシャルディスタンスを常に意識してください）
- レストラン、休憩所、更衣室、テントなどにおいて、密閉・密集・密接が発生しないよう注意してください。
- 開会式・閉会式・TCM・監督会議は今後の感染状況により中止や実施方法を替えて行う場合があります。
- 感染防止対策の観点から、ゴミはビニール袋に入れた上で、各個人で持ち帰るよう徹底してください。

【4 その他】

- 宿泊施設においては、各施設の『感染防止ガイドライン』等を十分理解の上、遵守を徹底してください。
- 関係団体より新たなガイドラインが示された場合は、速やかに感染防止対策に反映し、周知徹底をすることとします。（随時ホームページに更新いたします。）